

伝えよう いにしへの心 あたらしき智慧

タマニハ
コーシ!



S49
甲斐犬の
イチコウ

平成24年度(第53回)甲府中学・甲府一高東京同窓会

総会資料

目次

	ページ
1. 東京同窓会式次第	1
2. 平成23年度決算報告	2
3. 平成23年度決算監査報告	2
4. 平成24年度予算(案)について	3
5. 役員候補者選出案	4
6. 会則一部変更の件	5
7. 東京同窓会基金の報告	6～9
8. 平成24年度東京同窓会役員名簿 (平成24年度一紅会幹事名簿含む)	10～11
9. 参考資料	12～23

* 参加者名簿と物故者名簿は別途同封されています。
* 救護部会が会場内に待機していますので、御気分が悪くなったり、お怪我をされた場合は、お近くのポロシャツを着た学年幹事にお声をおかけください。

日時 平成24年7月14日(土)15:00～
場所 東京會館 本館9階 ローズルーム

平成24年度(第53回)甲府中学・甲府一高東京同窓会式次第

日時:平成24年7月14日(土)15:00開会

会場:東京會館 本館

【総会】 9階 ローズルーム

【懇親会】 9階 ローズルーム

第一部 総会 (15:00~15:45)	司会:平成24年度(昭和49年卒)当番幹事事務局長	保坂 明彦
1. 開会の辞	平成24年度(昭和49年卒)当番幹事	清水 喜彦
2. ご来賓紹介	平成24年度(昭和49年卒)当番幹事	窪田 三枝
3. 会長挨拶	甲府中学・甲府一高東京同窓会 会長	井上 幸彦
4. 議事	議 長	井上 幸彦
(1) 審議事項		
【1号議案】 平成23年度決算報告	平成23年度(昭和48年卒)当番幹事	青柳 靖元
【2号議案】 平成23年度決算監査報告	甲府中学・甲府一高東京同窓会 監 事	中村 敏男
【3号議案】 平成24年度予算(案)	平成24年度(昭和49年卒)当番幹事会計	細田 和孝
【4号議案】 役員改選	東京同窓会副会長	山本 秀彦
【5号議案】 会則の改正	東京同窓会副会長	飯島 善一郎
(2) 報告事項		
① 東京同窓会基金の報告	甲府中学・甲府一高東京同窓会 副会長	清水 昭
② 一紅会活動報告	一紅会 会長	飯田 富美子
(3) その他		
5. 来賓ご挨拶	甲府一高校長 甲府中学・甲府一高同窓会 会長	奥田 正直様 小田切 常雄様
6. 閉会の辞	平成24年度(昭和49年卒)当番幹事	瀧田 智子

第二部 懇親会 (16:00~18:00)	司会:昭和49年卒	天野 あや子
1. 開会の辞	平成24年度(昭和49年卒)当番幹事	清水 喜彦
2. 会長挨拶	甲府中学・甲府一高東京同窓会 会長	井上 幸彦
3. 犠牲者・物故者に弔慰の黙禱		
4. ご来賓・恩師紹介	昭和49年卒	天野 あや子
5. 乾杯の音頭	甲府中学・甲府一高東京同窓会最高顧問	渡辺 喜一
6. 会食・歓談・イベント・お知らせ		
相川達也さんのギター演奏、山下一恵さんの箏演奏、プリランテ・マンドリーノのマンダリン演奏 他		
7. 応援団 校歌・応援歌斉唱		
8. 法被継承		
9. 中締め	甲府中学・甲府一高東京同窓会最高顧問	恩田 宗
10. 閉会の辞	平成24年度(昭和49年卒)当番幹事	永嶋 幸弘

以上

次期役員候補者選出について(案)

会則第8条に基づき、下記のとおり次期の役員候補者を選出する。

記

会 長	井 上	幸 彦	(再任・昭和31年卒)
副 会 長	Aブロック	渡 辺	房 男 (再任・昭和38年卒)
	Bブロック	原	護 (新任・昭和40年卒)
	Cブロック	山 本	秀 彦 (再任・昭和41年卒)
	Dブロック	清 水	昭 (再任・昭和44年卒)
一 紅 会	谷 口	百合子	(新任・昭和36年卒) 一紅会
監 事	笠 井	莞 爾	(再任・昭和33年卒)
	飯 島	善一郎	(新任・昭和39年卒)
最高 顧問 (会長推戴)	渡 辺	喜 一	(再任・昭和18年卒)
	恩 田	宗	(再任・昭和27年卒)
顧 問 (会長委嘱)	神 山	茂	(再任・昭和30年卒)
	内 藤	勲	(再任・昭和34年卒)
	飯 田	富美子	(新任・昭和33年卒)

※学年幹事は別紙のとおりとする。

◎会則一部変更の件

(変更の内容)

変更の内容は次のとおり

現 行 会 則	変 更 案
(目的) 第 三 条 この会は、会員相互の親睦を図ることを 目的とする。	(目的) 第 三 条 この会は、会員相互の <u>親睦を図り、併せ て母校の充実と発展に寄与すること</u> を目的とする

(変更年月日) 平成24年7月14日付

平成24年度甲府中学・甲府一高東京同窓会 役員名簿

<現役員>

役名	卒年	氏名
最高顧問	昭18年	渡辺 喜一
最高顧問	昭27年	恩田 宗
顧問	昭30年	神山 茂
顧問	昭34年	内藤 勲
会長	昭31年	井上 幸彦
副会長	昭38年	渡辺 房男
副会長	昭39年	飯島善一郎
副会長	昭41年	山本 秀彦
副会長	昭44年	清水 昭
副会長	昭33年	飯田富美子
監事	昭33年	笠井 莞爾
監事	昭36年	中村敏男

<次期役員>

役名	卒年	氏名
最高顧問	昭18年	渡辺 喜一
最高顧問	昭27年	恩田 宗
顧問	昭30年	神山 茂
顧問	昭34年	内藤 勲
顧問	昭33年	飯田富美子
会長	昭31年	井上 幸彦
副会長	昭38年	渡辺 房男
副会長	昭40年	原 護
副会長	昭41年	山本 秀彦
副会長	昭44年	清水 昭
副会長	昭36年	谷口 百合子
監事	昭33年	笠井 莞爾
監事	昭39年	飯島善一郎

平成24年度学年幹事

役名	卒年	氏名
学年幹事	昭15年	伊藤 好民
学年幹事	昭16年	大塚 喬清
学年幹事	昭17年	立川 孝幸 秋山 裕一
学年幹事	昭18年	渡辺 喜一
学年幹事	昭19年	三井 貞治
学年幹事	昭20年A	青柳 利雄
学年幹事	昭20年B	島田 正二 石川禮次郎
学年幹事	昭21・22年	加賀美 彰 深沢 仁巳
学年幹事	昭23・24年	秋山 哲郎 坂本 順二
学年幹事	昭25年	依田 智治 齊藤 育夫
学年幹事	昭26年	小田切照男 鈴木 保秋
学年幹事	昭27年	川端下 英夫
学年幹事	昭28年	奈須野 明 渡辺 圭子
学年幹事	昭29年	浅川 英司 五十嵐節子
学年幹事	昭30年	井上 若子
学年幹事	昭31年	平賀 一郎 岩本 福喜
学年幹事	昭32年	田中 博久 若尾 和子
学年幹事	昭33年	齊藤 芳樹 酒井 忠弘 三澤千鶴子
学年幹事	昭34年	橘 清光 土屋 初海 村野 久子

役名	卒年	氏名
学年幹事	昭35年	志村 昌也 大野 紘一 作道 恒
学年幹事	昭36年	中村 敏男 太田 東洋男 谷口百合子
学年幹事	昭37年	廣池 哲夫 川島 民子 樋泉 靖志
学年幹事	昭38年	武内 紘司 矢口百合子 山田 常夫
学年幹事	昭39年	小林 牧子 笠井 収
学年幹事	昭40年	原 護 齊藤 勝人 山縣 萩江
学年幹事	昭41年	内藤 浩 高木 悦子
学年幹事	昭42年	横澤 良次 八田 政恭 宇野 文子
学年幹事	昭43年	池田 秀雄 永井 博 竹中みゆき
学年幹事	昭44年	鈴木 康雄 峯川 文江
学年幹事	昭45年	設楽 久敬 飯島登美夫 村上真理子
学年幹事	昭46年	中嶋 文夫 清水 勝 山下 恵子
学年幹事	昭47年	玄間 稔 渡辺 正文 佐藤みどり

役名	卒年	氏名
学年幹事	昭48年	青柳 靖元 林野 妙子 辻 恵美子
学年幹事	昭49年	清水 喜彦 保坂 明彦 松本 博美
学年幹事	昭50年	軽石 泰孝 海老原 綾子 友田 茂子
学年幹事	昭51年	海沼 弘忠 望月 裕子 内田 功志
学年幹事	昭52年	飯野 正仁 矢野 秀樹 中山 初美
学年幹事	昭53年	坂本 浩志 飯窪 光隆 勝村 良一
学年幹事	昭54年	田中 哲哉 佐野 直樹 朱宮 明美
学年幹事	昭55年	相山 豊
学年幹事	昭56年	菅野 悟 大塚 誠 鷹野 由香
学年幹事	昭58年	安達実名美
学年幹事	昭60年	星 明美
学年幹事	昭62年	窪田 浩二 窪田 直哉
学年幹事	昭63年	嶋田 幸子
学年幹事	平成元年	竹内 恒太 浅川 浩一

一 紅 会 幹 事 名 簿

役員名	卒年	役員名	卒年	役員名	卒年	役員名	卒年	役員名	卒年
渡辺 圭子	28	井上 若子	30	岩本 福喜	31	若尾 和子	32	飯田 富美子	33
斉藤 峰子	34	村野 久子	34	作道 恒	35	谷口 百合子	36	川島 民子	37
黒田 順子	37	梅澤 梅子	38	鈴木 紀子	38	小林 牧子	39	齋藤 美都子	39
安間 春子	40	雨宮 喬子	40	関岡 美佐子	41	高木 悦子	41	尾崎 か代	41
宇野 文子	42	辻 敏子	42	竹中 みゆき	43	加藤 まゆみ	43	沓沢 初美	43
峯川 文江	44	三田 富貴子	44	塚本 重美	44	村上 真理子	45	佐々木 まち子	45
山下 恵子	46	西野 公子	46	山田 陽子	47	小川 早苗	47	佐藤 みどり	47
河野 美沙子	47	林野 妙子	48	辻 恵美子	48	篠原 妙子	48	中川 英子	48
瀧田 智子	49	松本 博美	49	窪田 由起子	49	窪田 三枝	49	友田 茂子	50
海老原 綾子	50	小坂 郁子	51	海瀬 和美	51	木村 かな子	51	中山 初美	52
吉川 文代	52	都築 由起子	53	坂本 朗子	53	田澤 増子	53	朝戸 直美	53
遠藤 絵里	54	朱宮 明美	54	水野 優子	54	八木 公子	55	鷹野 由香	56
神谷 ひとみ	56	星 明美	60	嶋田 幸子	63				

第一章 総則

(名称)

第 一 条 この会は、山梨県立甲府中学校甲府第一高等学校東京同窓会という。

(事務所)

第 二 条 この会は、事務所を会長の指定する東京都内に置く。

(目的)

第 三 条 この会は、会員相互の親睦を図り、併せて母校の充実と発展に寄与することを目的とする

(事業)

第 四 条 前項の目的を達成するため、この会は次の事業を行う。

- 一、 会報及び会員名簿の発行
- 二、 各種集会の開催
- 三、 その他必要な事項

第二章 会員

(会員の種類)

第 五 条 この会の会員を分け次の三種とする。

- 一、 普通会員
 - 二、 名誉会員
 - 三、 特別会員
- 2 普通会員は、徽典館中学科、山梨県立甲府中学校又は山梨県立甲府第一高等学校（以下母校という。）の卒業生及び母校に在籍した者で首都圏に在住する者並びにこれに準ずる者とする。
- 3 名誉会員は、普通会員のうち、満八十才以上の者とする。
- 4 特別会員は、母校校長及び母校に功労があった者で、総会において推薦された者とする。

第三章 役員

(役員の種類)

第 六 条 この会に次の役員を置く。

- 一、 会長 一名
- 二、 副会長 五名以内
- 三、 学年幹事 若干名
- 四、 監事 二名

(任務)

第 七 条 会長はこの会を代表し、会務を統括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
- 3 学年幹事は、会務を処理する。
- 4 監事は、会計を監査し、総会に報告する。

(選出)

第 八 条 会長は、総会において会員のうちから選出する。

- 2 副会長、学年幹事及び監事は、会員のうちから総会の議を経て、会長がこれを委嘱する。
但し副会長、監事の候補者は別に定める運用規程により選出する。
- 3 学年幹事の候補者は、各卒業期毎に、三名以内を互選する。

(任期)

第 九 条 役員の任期はすべて二年とし、再任を妨げない。但し、副会長、監事は原則として三期を限度とする。

- 2 補欠により就任した者の任期は、前任者の残存期間とする。

第四章 最高顧問及び顧問

第 十 条 この会に最高顧問及び顧問若干名を置くことができる。

- 2 最高顧問は、会長経験者のうちから総会の議を経て、会長これを推戴する。
- 3 顧問は、会員のうちから総会の議を経て、会長これを委嘱する。
- 4 最高顧問及び顧問は、会長の要請に応じ役員会に出席して意見を述べることができる。

第五章 会議

(種類)

第 十 一 条 会議は、総会及び幹事会とする。

(招集)

第 十 二 条 総会は、定期総会及び臨時総会とし、定期総会は毎年一回会長がこれを招集する。

臨時総会は、会長が必要と認めるとき、学年幹事の過半数から会議の目的である事項を示して開催の請求があったとき会長がこれを招集する。

第 十 三 条 幹事会は年一回以上開催し、招集は総会に準ずる。

(議事)

第 一 四 条 会長は、会議の議長となり議事を処理する。

第 一 五 条 採決を要するときは、出席者の過半数をもって決する。

- 2 可否同数のときは、議長がこれを決する。

第六章 会計

(経費)

第 十 六 条 この会の経費は、次に掲げるものをもってこれに当てる。

- 一、 会費
- 二、 寄付金
- 三、 借入金
- 四、 雑収入

- 2 名誉会員については、特別会費を適用できる。

(会計年度)

第十七条 この会の会計年度は、毎年9月1日に始まり、翌年8月31日に終わる。

第七章 雑則

(異動通知)

第十八条 会員は、その氏名、住所、職業等に異動があったときは、速やかに会に通知するものとする。

(会則の変更)

第十九条 この会則は、総会の決議によらなければ変更できない。

附則 平成5年6月17日

平成12年7月14日改定

平成17年7月8日改定

平成18年7月8日改定

平成22年7月10日改定

平成24年7月14日改定

役員候補選出の運用規程

本規程は会則第八条、2項に定める役員（副会長、監事）の候補者を選出する方策について規程するものである。

第一条 会長、副会長、監事、最高顧問及び顧問の合議により副会長候補者を推薦する学年を決定する。

第二条 当該学年は二年毎を一つのブロックとして一人の候補者を推薦する。

第三条 会長、副会長の合議により監事候補者を推薦する。

第四条 会長、副会長、監事、最高顧問、顧問及び当該学年の幹事の合同会合において総会に諮る最終の候補者を決定する。

第五条 上記の規程にかかわらず一紅会の会長は副会長の候補者とする。

附則 平成18年7月8日改定

平成22年7月10日改定

以上

「東京同窓会積立基金」規定

平成7 年9 月19 日施行

平成13 年5 月9 日改定

(1) 甲府中学一高東京同窓会(以下同窓会という)運営の円滑維持および充実化を図るための資金確保を目的とする。

(2) 本資金は会員有志からの寄付によるものとし毎年実施する。
資金名称は「東京同窓会積立基金」とする。

(3) 本基金に関する寄付応募方法は次の通りとする。
イ、寄付額は1 口1 千円とし応募口数に制限は設けない。
ロ、応募方法は下記ゆうちょ銀行口座へ振り込みとする。

銀行名	ゆうちょ銀行本店
口座番号	00160-5-724615
口座名	甲府中学一高東京同窓会

(4) 本基金の管理及び使用方法は次の通りとする。
イ、本基金管理責任者は東京同窓会長とし、事務取り扱いは東京同窓会事務局(担当副会長)が担当する。
ロ、本基金は、各年度の運営資金会計とは別会計とする。
(注)従来 of 預金口座とは別の口座を設ける。
ハ、当該年度の総会等の行事を担当する実行委員長は、準備期間中必要とする資金について本基金から借り入れ使用が認められる。
ニ、実行委員長から準備資金必要額を事務局に申し出があった場合、事務局はこれを検討のうえ会長の承認を経て貸与する事とし、決定額を当該年度の運営口座に(従来 of 山梨中央銀行口座)に振込みを行う。
ホ、実行委員長は、当該年度会計決算が終了後に、貸与された資金を事務局宛返却する。(返却方法はゆうちょ銀行基金口座宛振込)

(5) 前記以外 of 本基金に関する管理並びに使用等については、必要 of 都度正副会長会議において協議決定する。

以上

「一紅会」会則

- 第1条 この会の名称は「^{いちこうかい}一紅会」という。
- 第2条 この会は、山梨県立甲府中学校・甲府第一高等学校東京同窓会(以下東京同窓会という)の中におく。
- 第3条 この会の会員は、山梨県立甲府第一高等学校を卒業した女性とする。
- 第4条 この会は、会員相互の親睦を図るとともに、東京同窓会の充実発展に寄与することを目的とする。
- 第5条 この会を円滑に運営するために「一紅会幹事会」(以下幹事会という)をおく。
- 第6条 幹事会の運営に次の役員があたる。
- ① 会長 一名 幹事会の互選により選出する。
 - ② 副会長 一名 幹事会の互選により選出する。
 - ③ 会計 一名 幹事会の互選により選出する。
 - ④ 幹事 各卒業期ごとに若干名を互選する。
- 第7条 役員任期および任期の期首と期末は次のとおりとする。
- ① 会長・副会長
任期は、いずれも2年とし、再選を妨げない。
期首・期末は、東京同窓会会則に準ずる。
選出時期は、東京同窓会役員改選年度の前年の11月開催の幹事会とする。
 - ② 会長は、東京同窓会会則役員候補選出の運用規定第五条により、東京同窓会役員改選年度に副会長候補者として東京同窓会総会の議を経て就任する。
 - ③ 会計
任期は2年で再選を妨げない
東京同窓会の会計年度に準じて、改選を行う。
 - ④ 学年幹事は、①に準ずる。
 - ⑤ 補欠により就任した役員任期は、前任者の残存期間とする。
- 第8条 この会の運営に関する決議は、幹事会にて出席者の過半数を以って決定する。
- 第9条 幹事会は、次の事を行う。
- ① 幹事会を年二回以上開催
 - ② 第4条の目的を達成するための諸事業の企画及び実行
 - ③ 東京同窓会幹事会への出席等
 - ④ 会計に関する話し合い及び決議
 - ⑤ その他
- 第10条 幹事会に事務局を置き、東京同窓会の当番幹事学年等が、若干名(幹事を含む)でこの運営にあたる。
- 第11条 この会の運営費用は、次によって賄う。
- ① 東京同窓会からの援助金
 - ② 寄付金
 - ③ 雑収入
- 第12条 この会の会計年度は、毎年9月1日より翌年8月31日とする。
- 第13条 この会則は、平成19年(2007)11月26日より改定施行する。 以上

甲府中学・甲府一高 東京同窓会 各年度活動一覽(平成24年度 第53回)

年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
当番学年	昭和29・45年卒	昭和30・46年卒	昭和31・47年卒	昭和32・48年卒	昭和33・49年卒	昭和34・50年卒	昭和35・51年卒
引継会	7月22日(月) 東条会館	9月16日(水) 銀座ライオン	9月1日(日) 新宿駅 好蘭	9月22日(木) 五反田ROCBIL	9月19日(火) 銀座らん月	9月10日(火) 銀行俱樂部	9月9日(火) 東京會館
正・副会長会 (役員会)							
学年代表 幹事会	4月17日(金) 東京駅 精養軒	4月8日(火) 東京駅 精養軒	4月7日(火) 東京駅 精養軒	4月21日(金) 銀座東武ホテル	4月25日(火) 東京會館	4月21日(月) 霞が関 東京會	4月22日(水) 東京會館
総会	6月11日(木) 上野 精養軒	6月17日(木) 上野 精養軒	6月17日(金) 上野 精養軒	6月2日(金) 銀座東武ホテル	7月3日(水) 東京會館	7月2日(月) 東京會館	7月8日(水) 東京會館
出席者数	291名 (女性35名)	239名 (女性28名)	294名 (女性16名) (来賓7、特別会員 17含む)	342名 (女性37名) (来賓6、特別会員 15含む)	528名 (女性83名) (来賓6、特別会員 22含む)	534名 (女性101名) (来賓6、特別会員 20含む)	531名 (女性102名) (来賓5、特別会員 27含む)
会費	男性¥10,000 女性 ¥8,000	男性¥10,000 女性 ¥8,000	男性¥10,000 女性 ¥8,000	男性¥10,000 女性 ¥8,000	男性¥10,000 女性 ¥8,000	男性¥10,000 女性 ¥8,000	男性¥10,000 女性 ¥8,000
年次繰越金	¥873,757	¥326,703	¥386,841	¥430,019	¥210,640	¥413,109	¥426,597
催し物	映画:空からみた 甲府 母校校舎写真(3 枚組)	映画:我、学舎で 化育 甲府一高校舎物 語	平野忠彦氏独唱	若尾嬢他1名 BGM演奏 (ピアノ、フルート)	林 ひろみ 川上 洋次 歌唱 特産即売コーナ	金森 静子 独唱 古今亭寿輔 司会 と小唄	ロックバンド生演 奏 ダンスタイム 司会 保坂正紀(51年 卒)テレビ朝日ア ナウンサー
特記	・母校改築にして 寄付金カンパに協 力 ・日新鐘第1号発行	・名刺交換帳を企 画するも中止とな る	・同窓会名簿作成 (無料配布)	・テーマ: 「縦の交流」 女性部会発足 ・日新鐘第2号発行 ・渡辺会長「山梨 県人会連合会」会 長に就任 ・副会長、監事退 任 ・新任副会長:伴 野、秋山(哲)、内 藤、石川 監事:小宮山、飯 野 顧問:河西、大 森、立川	・女性ネットワーク 「一紅会」発足 ・総会出席者名簿 作成・配布 ・基金募集 244,520円 ・日新鐘第3号発行	・テーマ: 「夢みつづけて」 ・一紅会各学年代 表者を幹事として 登録幹事会に出 席 ・日新鐘第4号発行 ・強行遠足70回記 念誌を販売 ・同窓会をボラロイ ドカメラで撮影配 布	・テーマ: 「メモリーズオブ ユー」 ・一紅会会長 東 京同窓会の副会 長に就任 ・日新鐘第5号発行
当番学年 代表幹事	石川 眞吾 (29年卒)	神山 茂 (30年卒)	名取 正 (31年卒)	保科 儒一 (32年卒)	笠井 莞爾 (33年卒)	内藤 勲 (34年卒)	田中 友昭 (35年卒)

甲府中学・甲府一高 東京同窓会 各年度活動一覽(平成24年度 第53回)

年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
当番学年	昭和36・52年卒	昭和37・53年卒	昭和38・54年卒	昭和39・55年卒	昭和40・56年卒	昭和41年卒	昭和42年卒
引継会	9月9日(水) 銀行倶楽部	9月29日(金) 銀行倶楽部	9月12日(水) 銀行倶楽部	9月17日(火) 銀行倶楽部	9月26日(金) 銀行倶楽部	9月30日(木) 銀行倶楽部	9月29日(木) 銀行倶楽部
正・副会長会 (役員会)			4月5日(木) 東京會館	2月22日(金) 東京會館	3月17日(月) 東京會館	2月23日(月) 東京會館	2月22日(火) 東京會館
学年代表 幹事会	4月13日(火) 東京會館	5月15日(月) 東京會館	5月9日(水) 東京會館	5月9日(木) 東京會館	5月7日(水) 東京會館	5月11日(火) 東京會館	5月10日(火) 東京會館
総会	7月10日(土) 東京會館	7月14日(金) 東京會館	7月13日(金) 東京會館	7月12日(金) 東京會館	7月11日(金) 東京會館	7月9日(金) 東京會館	7月8日(金) 東京會館
出席者数	468名 (女性92名) (来賓7、特別会員 17含む)	505名 (女性89名) (来賓7、特別会員 17含む)	470名 (女性85名) (来賓7、特別会員 29含む)	462名 (女性78名) (来賓13、特別会 員22含む)	495名 (女性105名) (来賓12、特別会 員24含む)	389名 (女性79名) (来賓15、特別会 員25含む)	471名 (来賓15、特別会 員22含む)
会費	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥9,000 女性¥9,000	男性¥8,000 女性¥8,000	男性¥9,000 女性¥9,000
年次繰越金	¥528,340	¥489,350	¥530,222	¥485,625	¥1,575,350	¥504,455	¥855,767
催し物	・合唱 音羽ゆりか ご会 ・太鼓 日本太鼓 同好会(潮見台み どり幼稚園)	・チアリーダーによ る 演技 ・福引	独唱 伊東 剛 伴奏 田中 明子 司会 伊藤 英敏 (元YBSアナウン サー) 合唱38会合唱団 クイズ・甲斐の国、 不思議発見	懐かしのスイング ジャズ特集 39年卒を中心とす るプラスバンド部、 応援部OBによる スイングジャズ、マ ンボ、ルンバの生 演奏	笹本 茂晴 カルテット(BG M)	・独唱(41年卒) 中嶋 啓子 梶 圭子 ピアノ伴奏 ・BGM ピアノ演奏 ・甲州ワイン試飲 ワインアドバイザー	・シャンソン独唱 (42年卒) 大原ひさのりオー ケストラ、斉藤澄、 松土正一他 ・ほうとう、甲州ワイ ンサービス
特記	・テーマ: 「いい日出会い」 ・初めて土曜日昼 に開催 ・日新鐘第6号発行	・テーマ: 「いま、新たなチャ レンジ」 ・日新鐘第7号発行 ・役員改選 ・新任副会長:恩 田、神山、井上、 笠井、五十嵐 監事:小宮山、内 藤 顧問:大森、立 川、伴野、飯野	・テーマ: 「新世紀共生の時 代へ」 ・日新鐘第8号発行 秋山哲郎新顧問	・テーマ: 「改革 そして未 来」 ・日新鐘第9号発行 ・役員改選 渡辺新名誉会長 恩田新会長 田中新副会長 伊東新監事 小宮山新顧問	・テーマ: 「草のように樹のよ うに」 ・日新鐘第10号発行	・テーマ: 「結び直そう同窓 の絆」 ・東京同窓会名簿 作成配布 ・日新鐘第11号発行 ・役員改選 飯田副会長新任 他再任	・テーマ:「今、新 たなり、同窓の詩」 ・日新鐘第12号発行 ・名誉会員 会費規約改正 他再任
当番学年 代表幹事	(幹事長) 土川俊雄 (副幹事長) 太田東洋男 前馬美代子 (事務局長) 中村敏男 (36年卒)	(幹事長) 雨宮 忠 (副幹事長) 廣池哲夫 小松寿恵 (事務局長) 樋泉靖志 (37年卒)	(幹事長) 竹内絃司 (副幹事長) 堀内 高 矢口百合子 (事務局長) 山田常夫 (38年卒)	(幹事長) 飯島善一郎 (副幹事長) 波羅芳武 小林牧子 (事務局長) 笠井 収 (39年卒)	(幹事長) 原 護 (副幹事長) 佐野允夫 水谷園江 (事務局長) 斉藤勝人 (40年卒)	(幹事長) 高木悦子 (副幹事長) 内藤茂好 小針直美 (事務局長) 高木悦子/ 小針直美 (41年卒)	(幹事長) 横澤良次 (副幹事長) 八田政恭 宇野文子 (事務局長) 八田政恭 (42年卒)

甲府中学・甲府一高 東京同窓会 各年度活動一覧(平成24年度 第53回)

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
当番学年	昭和43年卒	昭和44・60年卒	昭和45年卒	昭和46年卒	昭和47・63年卒	昭和48・平成元年卒	昭和49・平成2年卒
引継会	9月27日(火) 銀行倶楽部	9月26日(火) 銀行倶楽部	9月18日(火) 銀行倶楽部	9月12日(金) 銀行倶楽部	9月14日(月) 銀行倶楽部	9月13日(月) 銀行倶楽部	9月12日(月) 銀行倶楽部
正・副会長会 (役員会)	2月20日(月) 東京會館	2月21日(水) 東京會館	2月20日(水) 東京會館	2月18日(水) 東京會館	2月8日(月) 東京會館	2月7日(月) 東京會館	2月6日(月) 東京會館
学年代表 幹事会	5月9日(火) 東京會館	5月8日(火) 東京會館	5月8日(木) 東京會館	5月13日(水) 東京會館	5月12日(水) 東京會館	5月11日(水) 東京會館	5月9日(水) 東京會館
総会	7月8日(土) 東京會館	7月21日(土) 東京會館	7月26日(土) 東京會館	7月11日(土) 東京會館	7月10日(土) 東京會館	7月9日(土) 東京會館	7月14日(土) 東京會館
出席者数	537名 (来賓19を含む)	591名 (来賓17を含む)	528名 (来賓17を含む)	590名 (来賓20を含む)	540名 (来賓20を含む)	563名 (来賓20を含む)	目標520名 (来賓20を含む)
会費	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥10,000 女性¥10,000	男性¥10,000 女性¥10,000	男性 ¥10,000 女性 ¥10,000 80歳以上 ¥5,000	男性 ¥10,000 女性 ¥10,000 80歳以上 ¥5,000
年次繰越金	¥891,533	¥905,933	¥844,107	¥880,403	¥1,054,821	¥1,292,734	
催し物	・伝説のジャズドラマ 森山 威男 (38年卒) ・一高現役プラス バンド演奏	・音楽部OB弦楽 合奏団+川上洋 司 (歌唱、44年卒)と MJO+プラスバン ドOBの演奏 ※ MJO(Mondaynight Jazz Orchestra) は、44年卒小林正 家氏主宰のバンド	・東京藝術大学音 楽部生バンド MantoVivoによる Big Band Jazz演奏 ・強行遠足ビデオ 放映 ・司会 小俣雅子さ ん	・50周年記念講演 日野原重明聖路 加国際病院理事 長「石橋湛山先生 と私&生涯現役 100歳を生きる」 ・御崎神社神事 ・信田和雄バンド のオールデーズ演 奏(寺内たけし&B Jのキーボード奏 者)	・「歴史の証人、歴 史を築いた一高 人、そして未来へ」 (129周年同窓会 実行委員会製作) ・よさこい甲斐の国 武田踊り「風林火 山」宴舞:川中島の 戦い ・司会:望月啓太 (平成8年卒)NH Kアナウンサー	・ジャズコンサート (48年卒&平成元 年卒共演):久保 嶋直樹(ジャズピア ノ)+清水まり子 (演歌歌手) ・強行遠足DVD ・清水家いなり寿 司、ほうとう、甲州 ワイン、東北地方 の地酒 ・草加亀楽煎餅実 演	・49年卒のギタリス ト相川達也のギ ター演奏と、49年 卒箏奏者山下一 恵の箏演奏 ・相川達也の指揮 による、甲府のマ ンドリンクラブ「プリマ ンテ・マンドリーノ」のマン ドリン演奏 ・49年卒込山富秀 監修のカレンダー
特記	・テーマ: 「甦れ! 鶴城魂」 ・日新鐘第13号発行 ・最高顧問規約改 正 ・役員改選	・テーマ: 「たて・よこ織りなす 絆」 ・日新鐘第14号発行 ・役員改選	・テーマ: 「OUR GOOD DAYS」 ・日新鐘第15号発行 ・役員改選	・テーマ: 「"魁 接点"50 年!」 ・日新鐘第16号発行 ・役員改選	・テーマ: 「be Ambitious Again! 今新た なる人生の扉を再 び!」 ・日新鐘第17号発行 ・役員改選	・テーマ: 「いや高く つない だ心 天までとど け!」 ・日新鐘第18号発行 ・役員改選	・テーマ: 「伝えよう いにし えの心 あたらしき 智慧」 ・日新鐘第19号発行 ・役員改選
当番学年 代表幹事	(幹事長) 池田秀雄 (事務局長) 油井純雄 (副幹事長) 竹中みゆき 野沢春海 加藤まゆみ 平賀博子 大野陽造 諸角英良 柳本教仁 門西栄一 猪股賢太郎 小木曾博 古屋史夫 斎藤秀文 両角益資 (43年卒)	(幹事長) 清水 昭 (副幹事長) 峯川文江 萩原能成 中村芳文 仲澤孝次 (事務局長) 京島博文 (44年卒)	(幹事長) 設楽 久敬 (副幹事長) 山下昌彦 飯島登美夫 相川正樹 村上真理子 三井三枝子 (事務局長) 渡邊東 (45年卒)	(幹事長) 中嶋文夫 (副幹事長) 野呂瀬秀樹 清水勝 山下恵子 西野公子 矢寄裕子 (事務局長) 清水勝 (46年卒)	(代表幹事) 細田 仁 (事務局長) 玄間 稔 (各部部长) 岩澤忠彦 渡辺正文 大野文人 中込敏夫 高石光雄 小川早苗 山田陽子 (47年卒)	(幹事長) 青柳靖元 (事務局長) 八田政仁 (各部部长) 島田三郎 藤巻秀樹 廣瀬昭仁 鈴木孝男 遠藤裕紀 林野久紀 辻恵美子 林野妙子 石川ゆり子 (48年卒)	(幹事長) 清水喜彦 (事務局長) 保坂明彦 (各部部长) 新田陽一 細田和孝 小田切信 広瀬高行 今澤晋 中込裕 竹内浩二 瀧田智子 (49年卒)

甲府一高東京同窓会「一紅会」の各年度活動一覧表

年度	平成8年 1996	平成9年 1997	平成10年 1998	平成11年 1999	平成12年 2000	平成13年 2001	平成14年 2002	平成15年 2003
当番幹事	昭和33年卒	昭和34年卒	昭和35年卒	昭和36年卒	昭和37年卒	昭和38年卒	昭和39年卒	昭和40年卒
一紅会 幹事会	第1回幹事会 東京會館シロッコシーニ H8/3/7(火) (会則作成チーム 会合)	第4回幹事会 東京會館シロッコシーニ H9/1/29(火)	新春講演会 銀座東武ホテル ロシエトール H10/1/12(月) プロジェクト外会合	第8回幹事会 四谷ア-バンクラブ H10/11/11(木)	第11回幹事会 四谷ア-バンクラブ H11/11/10(火)	第14回幹事会 四谷ア-バンクラブ H12/11/13(月) ・会計承認 ・会則追記	第17回幹事会 四谷ア-バンクラブ H13/11/6(火)	第21回幹事会 四谷ア-バンクラブ H14/11/13(水) ・副会長代行追記
一紅会 新春講演会			第1回新春講演会 H10/1/17(土) 尾辻紀子氏 銀座東武ホテル ロシエトール	第2回新春講演会 H11/1/23(土) 井上幸彦氏 四谷ア-バンクラブ	第3回新春講演会 H12/1/15(土) 平野忠彦氏 一ツ橋 如水会館	第4回新春講演会 H13/1/20(土) 島田紀夫氏 アルカディア市ヶ谷	第5回新春講演会 H14/1/26(土) 丸山昭氏 アルカディア市ヶ谷	第6回新春講演会 H15/1/18(土) 山本久氏 アルカディア市ヶ谷
反省会			理事会 H10/1/17(土)	四谷ア-バンクラブ H11/2/12(金)	四谷ア-バンクラブ H12/1/27(木)	アルカディア市ヶ谷 H13/2/15(木)	銀座高松建設 夢工房 H14/2/19(火)	表参道 バルバコア H15/2/7(金)
東京同窓会 幹事会	H8/4/25(火) S28~33年卒 理事のみ	H9/4/25(月) 「一紅会」幹事 全員 東京同窓会 幹事	H10/4/22(水) 東京同窓会副会長に 一紅会会長就任決 渡辺一紅会会長 副会長新任	H11/4/13(火) 東京會館	H12/5/15(月) 東京會館 五十嵐一紅会会長 副会長新任	H13/5/9(水) 東京會館	H14/5/9(木) 東京會館 五十嵐一紅会会長 副会長再任	H15/5/7(水) 東京會館
一紅会 幹事会	第2回幹事会 東京會館シロッコシーニ H8/5/29(水)	理事のみ 東京會館シロッコシーニ H9/6/1(水) *「一紅会」会則検 討	第6回幹事会 東京會館シロッコシーニ H10/6/17(水)	第9回幹事会 四谷ア-バンクラブ H11/7/10(火)	第12回幹事会 四谷ア-バンクラブ H12/6/15(木)	第15回幹事会 四谷ア-バンクラブ H13/6/20(水)	第18回幹事会 四谷ア-バンクラブ H14/4/5(金) 一紅会会長再任 第19回幹事会 四谷ア-バンクラブ H14/6/28(金)	第22回幹事会 四谷ア-バンクラブ H15/6/27(金) 一紅会の存続か否か 継続討論
東京同窓会	H8/7/3(水) 東京會館	H9/7/2(月) 東京會館	H10/7/8(水) 東京會館	H11/7/10(土) 東京會館	H12/7/14(金) 東京會館	H13/7/13(金) 東京會館	H14/7/12(金) 東京會館	H15/7/11(金) 東京會館
一紅会 幹事会	第3回幹事会 東京會館シロッコシーニ	第5回幹事会 霞ヶ関東京會館	第7回幹事会 銀座ロシエトール	第11回幹事会 ハレスホテル	第13回幹事会 ホテルフラスイオン青山	第16回幹事会 シャークウッド	第20回幹事会 ホテルインターコンチネンタル 東京ベイ	第23回幹事会 東商スカイルーム *次回幹事会にて一 紅会存続か否かを決定する
引継会	H8/9/25(水)	H9/7/16(水) *会則承認	H10/7/29(水)	H11/7/26(月)	H12/7/28(金)	H13/8/24(金)	H14/9/13(金)	H15/9/19(金)
新春講演会 プロジェクト会合		新春講演会提案 プロジェクト外有志決定	プロジェクトチーム発足	プロジェクト外会合	プロジェクト外会合	プロジェクト外会合	プロジェクト外会合	プロジェクト外会合
特記事項	「一紅会」発足 H8/3/7 会長 渡辺圭子 副会長 五十嵐節子 会則プロジェクト 平成7年東京同窓 会より女性ネットワ ークの会設立要請	「一紅会」会則 10条施行 年度は、 9/1~8/31	東京同窓会 副会長に 「一紅会」会長就任	東京同窓会より 「一紅会」への謝辞	「一紅会」 役員改選 会長 五十嵐節子 副会長 井上若子 *会則検討	「一紅会」会則追記 第5条 ・会計1名理事会の 総意で選出 ・任期はいずれも2 年間とし再任を妨げ ない ・会計小松寿恵	「一紅会」会長 再任 五十嵐節子 ・副会長未選出	「一紅会」副会長代行 が必要になった時は、 学年幹事がこれを行う ・会計改選 新会計 宇野由美 子

平成16年 2004	平成17年 2005	平成18年 2006	平成19年 2007	平成20年 2008	平成21年 2009	平成22年 2010	平成23年(2011)	平成24年(2012)
昭和41年卒	昭和42年卒	昭和43年卒	昭和44年卒	昭和45年卒	昭和46年卒	昭和47年卒	昭和48年卒	昭和49年卒
第24回幹事会 神宮前区民会館 H15/11/28(金) ・副会長代行追記 ・役員改選選挙新会長 副会長選出 ・会長任期中途辞任	第28回幹事会 (株)ジャステック 会議室 H16/11/26(金)	第32回幹事会 東京ウィメンズプラザ H17/11/29(火)	第35回幹事会 東京ウィメンズプラザ H18/12/19(火)	第37回幹事会 東京ウィメンズプラザ H19/11/26(月)	第41回幹事会 東京ウィメンズプラザ H20/11/26(水)	第44回幹事会 東京ウィメンズプラザ H21/11/27(金)	第47回幹事会 東京ウィメンズプラザ H22/11/26(金)	第50幹事会 東京ウィメンズプラザ H23/11/25(金)
第7回新春講演会 H16/1/31(土) 中村和男氏 アルカディア市ヶ谷	第8回新春講演会 H17/2/5(土) 渡辺房男氏 アルカディア市ヶ谷	第9回春の講演会 H18/3/21(火・祝日) 林 義子氏 アルカディア市ヶ谷	第10回記念 春の講演会 H19/3/10(土) 渡辺利夫氏 アルカディア市ヶ谷	第11回記念 春の講演会 H20/3/8(土) 田沼靖一氏 アルカディア市ヶ谷	第12回 春の講演会 H21/3/7(土) 守屋正彦氏 アルカディア市ヶ谷	第13回 春の講演会 H22/3/6(土) 浅川初美氏 アルカディア市ヶ谷	第14回 春の講演会 東日本大震災のため 中止	第15回 春の講演会 H24/3/10(土) 井上栄氏 アルカディア市ヶ谷
第25回臨時幹事会 神宮前区民会館 ・新役員就任 ・会則改定追記 H16/2/6(金)	第29回幹事会 (株)ジャステック 会議室 H17/3/10(木)							
H16/5/11(火) 東京會館 飯田一紅会会長 副会長新任	H17/5/10(火) 東京會館	H18/5/9(火) 東京會館 飯田一紅会会長 副会長再任	H19/5/8(火) 東京會館	H20/5/8(木) 東京會館 飯田一紅会会長 副会長再任	H21/5/13(水) 東京會館	H22/5/12(水) 東京會館 飯田一紅会会長 副会長再任	H23/5/11(水) 東京會館	H24/5/9(水) 東京會館 谷口一紅会会長 副会長新任
第26回幹事会 神宮前区民会館 H16/6/23(金)	第30回幹事会 (株)ジャステック 会議室 H17/6/22(木)	第33回幹事会 東京ウィメンズプラザ H18/6/27(火) 第9回講演会の反省 第10回講演会の企画	第36回幹事会 東京ウィメンズプラザ H19/7/3(火) 第10回講演会の反省 第11回講演会の企画	第39回幹事会 東京ウィメンズプラザ H20/6/27(金) 第11回講演会の反省 第12回講演会の企画 今後の活動方針	第42回幹事会 東京ウィメンズプラザ H21/6/26(金) 第12回講演会反省 第13回講演会企画	第45回幹事会 東京ウィメンズプラザ H22/6/29(火) 第13回講演会反省 第14回講演会企画	第48回幹事会 東京ウィメンズプラザ H23/6/22(木) 第14回講演会の実施 について 15周年記念講演会に ついて 今後に向けての検討	第51回幹事会 東京ウィメンズプラザ H24/6/22(金) 15周年記念講演会の 反省会 第16回講演会の企画
H16/7/9(金) 東京會館	H17/7/8(金) 東京會館	H18/7/8(土) 東京會館	H19/7/21(土) 東京會館	H20/7/26(土) 東京會館	H21/7/11(土) 東京會館	H22/7/10(土) 東京會館	H23/7/9(土) 東京會館	H24/7/14(土) 東京會館
第27回幹事会 新宿中村屋本店 5Fプレジ H16/9/24(金)	第31回幹事会 権内田洋行 潮見オフィス会議室 H17/9/22(木)	第34回幹事会 東京會館富国ビル店 「ハピヨン」 H18/9/27(水)	第37回幹事会 東京會館富国ビル店 「ハピヨン」 H19/9/26(水)	第40回幹事会 ホテル銀座ラフィナート 「アニエスカフェ」 H20/9/26(金)	第43回幹事会 ホテル銀座ラフィナート 「アニエスカフェ」 H21/9/29(火)	第46回幹事会 ホテル銀座ラフィナート 「アニエスカフェ」 H22/9/29(水)	第49回幹事会 Y-Wine ワイワン山 梨アンテナショップ H23/9/30(金)	
		・18年度活動報告及び 会計報告 ・第10回「春の講演会」 について ・43年卒から44年卒へ 当番幹事引継	・活動報告及び会計報 告 ・「春の講演会」につ いて ・当番幹事引継・会 計交代承認/新:三田 富貴子	・20年度活動報告及び 会計報告 ・「春の講演会」につ いて ・当番幹事引継ぎ ・当番幹事引継	・活動報告及び会計報 告 ・「春の講演会」につ いて ・当番幹事引継	・活動報告及び会計報 告 ・「春の講演会」につ いて ・当番幹事引継	・活動報告及び会計報 告 ・「春の講演会」につ いて ・当番幹事引継	
プロジェクト会合	プロジェクト会合	プロジェクト会合	プロジェクト会合	プロジェクト会合	プロジェクト会合	プロジェクト会合	プロジェクト会合	プロジェクト会合
・「一紅会」会長副 会長改選 新会長 飯田富美子 新副会長 水谷園江を選出 「一紅会」会則改訂 追記 ・2月の臨時幹事会は 新春講演会の反省会 を兼ねて開催		「一紅会」会長、 副会長、会計改選 全員再任		「一紅会」 会長、副会長、会計 改選 会長(再任) 飯田富美子 新副会長 竹中みゆき 会計 三田富貴子 「一紅会」会則改訂		「一紅会」 会長・副会長改選 会長(再任) 飯田富美子 副会長(再任) 竹中みゆき	H23年3月12日 第 14回「春の講演会」 前日発生の東日本 大震災のため中止。 講師:藤巻秀樹氏 H23年10月10日 第 14回「講演会」を東 京ウィメンズプラザ にて開催。講師:藤 巻秀樹氏	「一紅会」正副会長 改選 新会長:谷口百合 子 新副会長:峯川 文江 新会計:山下

起て撃て勝て

足立市朗作詞・作曲 昭和二十七年

起て撃て勝て

甲府一高 一高

その名ぞ我が母校

仰ぐ芙蓉の峰さやか

穹天まさに轟かむ

見よ精銳の集へるを

結べる眉に必勝の

誓ひは固しわれらが精銳

おお

起て撃て勝て

甲府一高 一高

その名ぞ我が母校

希望の光

作詞、作曲不詳

一、 希望の光 身に浴びて

若人の意気負うて立つ

いま選手等の門出を

空もとどろに 応ふらん

二、 敵軍いかに 猛くとも

忍び伏せたる梓弓

鍛えし腕引きしぼり

敵のかぶとを 射落とさん

三、 見よ穹天の 雲は垂れ

覇権を握るは今なるぞ

蛟竜の意気胸に秘め

いざや起て起てわが選手

鶴城に

作詞、作曲不詳

一、 鶴城に桜花咲き

人は皆歡樂に酔ふ

われ一人落花を浴びて

前の恥花園に泣きぬ

二、 秋来る健児の胸に

強き意気宇宙も空し

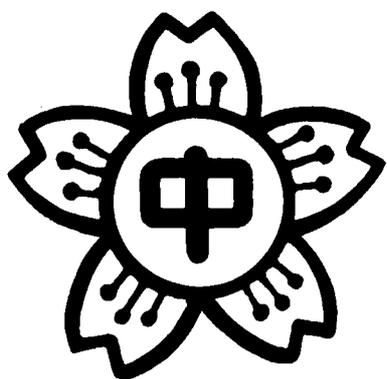
桜花の旗ひとたび振れば

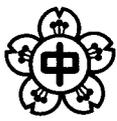
醜の群れ微塵に飛ばむ

ヤッツケロ ヤッツケロ

ヤッツケ ヤッツケ

ヤッツケロ





出席者名簿

● 二来賓

山梨県立甲府第一高等学校

校長 奥田 正直 様
 教頭 高橋 博之 様
 教頭 松坂 浩一 様
 事務長 鈴木 実 様
 総務主任 雨宮 絹枝 様 (昭和49年卒)

恩師

加藤 正明 様

山梨県立甲府第一高等学校 同窓会

副会長 金丸 信吾 様 (昭和38年卒)
 副会長 茂手木 寛 様 (昭和42年卒)
 副会長 雨宮 俊彦 様 (昭和45年卒)
 副会長 水村 勝 様 (昭和51年卒)
 副会長 藤嶋 眞美子 様 (昭和54年卒)
 庶務 依田 訓彦 様 (昭和56年卒)
 会計 田中 茂樹 様 (昭和47年卒)
 監事 大久保 広行 様 (昭和50年卒)
 事務局長 大西 勉 様 (昭和34年卒)

山梨県東京事務所

所長 八巻 哲也 様 (昭和47年卒)

株式会社かいじしんぶん

取締役社長 三神 茂身 様

● 甲府中学・甲府一高 東京同窓会 役員

最高顧問	渡辺 喜一	(昭和18年卒)	会長	井上 幸彦	(昭和31年卒)
最高顧問	恩田 宗	(昭和27年卒)	副会長	渡辺 房男	(昭和38年卒)
顧問	内藤 勲	(昭和34年卒)	副会長	飯島 善一郎	(昭和39年卒)
			副会長	山本 秀彦	(昭和41年卒)
			副会長	清水 昭	(昭和44年卒)
			副会長	飯田 富美子	(昭和33年卒)
			監事	笠井 莞爾	(昭和33年卒)
			監事	中村 敏男	(昭和36年卒)
			新副会長	原 護	(昭和40年卒)
			新副会長	谷口 百合子	(昭和36年卒)

同級生 合計 565名

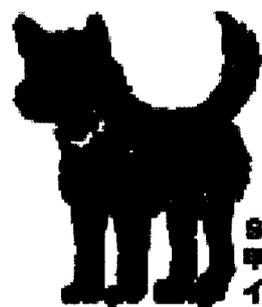
◎ 来賓

○ 役員

卒業の年	人数	出席者 (学年別 50音順)					
● 昭和17年	7名	立川 孝幸 米澤 慎吾	千野 一	塚原 敏夫	内藤 巖	保坂 孝	山本 正明
● 昭和18年	1名	○ 渡辺 喜一					
● 昭和19年	8名	猪狩 貞良 依田 陽一	石井 泰造 依田 陽一	工藤 敏夫	須藤 寿	溝部 正恒	三井 貞治
● 昭和20A年	1名	青柳 利雄					
● 昭和20B年	10名	石井 邦利 佐野 辰彦	石川 禮次郎 島田 正二	長田 典男 志村 司郎	五味 昭仁 田中 尚夫	小宮山 優	佐藤 享
● 昭和21、22年	5名	相川 宏	伊佐 千尋	高山 優二	平井 喜美男	深澤 仁己	
● 昭和23、24年	9名	秋山 哲郎 名取 則家	植松 義和 丸茂 忠成	坂本 順二 丸山 昭	清水 和男	志村 道雄	中山 春樹
● 昭和25年	4名	齊藤 育夫	坂本 俊英	関 和夫	依田 智治		
● 昭和26年	8名	芦澤 利彰 奈良田 光男	天野 喜友 畑野 耕平	小田切 照男	喜多島 豊三	久津間 輝雄	鈴木 保秋
● 昭和27年	7名	秋山 光 成瀬 知則	○ 恩田 宗	阪本 璋治	佐野 靖史	鈴木 増穂	田草川 定一
● 昭和28年	11名	雨宮 靖邦 奈須野 明	大森 潤之助 三井 良水	尾辻 紀子 望月 沙世子	斉藤 豊 和田 實	塩瀬 治夫 渡辺 圭子	寺田 忠徳
● 昭和29年	8名	浅川 英司 山形 英治	越智 幸子 山内 邦夫	小泉 敦夫	斎藤 好司	佐久間 賢	佐々木 正
● 昭和30年	4名	井上 若子	長田 康正	寺田 博	諸平 秀樹		
● 昭和31年	21名	青柳 守彦 剣持 甲斐太郎 信田 岩根 深沢 真次	芦澤 修二 小池 松濤 高室 晃三郎	石井 澄夫 小池 武彦 田口 聰	○ 井上 幸彦 小林 弘 名取 正	岩本 福喜 三枝 正人 平賀 一郎	河崎 正 齊藤 一郎 廣瀬 彰義
● 昭和32年	18名	芦川 久雄 佐野 まさる 入戸野 清彦	雨宮 武 鈴木 隆 花輪 愛彦	小澤 綾子 鈴木 斐庫人 堀江 克郎	小林 一夫 外川 靖人 望月 和彦	坂口 瑛 長澤 利久 山下 悦子	笹森 立美 仲村 公憲 山下 悦子
● 昭和33年	13名	○ 飯田 富美子 竹口 哲 三澤 千鶴子	井上 栄 鳥居 日出男	○ 笠井 莞爾	河内 一郎	斉藤 芳樹 堀口 孝雄	酒井 忠弘 三神 廣臣
● 昭和34年	17名	石原 勲 小森 始 ○ 内藤 勲	伊東 昭 斉藤 峰子 中村 礼子	◎ 大西 勉 佐藤 浩 丸茂 紀彦	小尾 瑛 橋 清光 村野 久子	加賀谷 貞子 田中 邦司 横田 悦男	片桐 恵 土屋 初海
● 昭和35年	13名	一瀬 謙輔 志村 渥章 渡井 富雄	大野 紘一 志村 昌也	小澤 勝雄 末木 宏昌	古明地 昭雄 高麗 弘	坂本 正彦 松田 好雄	作道 恒 三神 国隆
● 昭和36年	22名	伊東 敬子 佐野 東隆 ○ 谷口 百合子 丸山 徳道	太田 東洋男 清水 尚登 田村 久夫 向山 明孝	岡田 美枝子 末木 隆夫 塚越 洋 茂手木 正一	木下 實三 巽 博 土井 義尚 雪江 武雄	河野 照 田中 雅子 内藤 勲	佐久間 宏 田中 正人 ○ 中村 敏男
● 昭和37年	16名	雨宮 忠 三枝 靖夫 樋泉 靖志	石綿 成行 佐藤 忠男 廣池 哲夫	今福 邦彦 末木 優司 堀田 勇	川島 民子 立川 統 渡辺 真智子	黒田 順子 田中 邦幸	小松 寿恵 土屋 正樹
● 昭和38年	21名	雨宮 武士 大村 貞子 斉藤 四四光 林野 晃	池田 美子 乙黒 勝弘 新海 行子 渡邊 武	一瀬 明 乙黒 克行 鈴木 紀子 ○ 渡辺 房男	梅澤 梅子 加藤 欣也 角田 等	上矢 洋久 ◎ 金丸 信吾 中澤 喜雄	大村 紘一郎 小林 秀臣 山田 常夫
● 昭和39年	11名	芦沢 千鶴 笠井 收	○ 飯島 善一郎 齋藤 美都子	石原 ヤス 田原 達人	伊藤 康正 波羅 芳武	上田 修 望月 正文	小野 浩道
● 昭和40年	16名	雨宮 喬子 佐々木 仁 矢嶋 清一	飯野 文吾 佐野 允夫 安間 春子	今井 實 鈴木 勝典 山縣 菫江	宇野 由美子 ○ 原 護 若木 敏彦	奥山 隆敏 深沢 保子	齊藤 勝人 三井 元博
● 昭和41年	18名	尾崎 か代 清水 俊夫 内藤 浩	長田 茂男 鈴木 和子 中嶋 啓子	織岡 一夫 瀬尾 仁美 萩原 克彦	風間 省二 関岡 美佐子 原 重昭	梶 圭子 田口 英一 深澤 克	斉藤 茂 手塚 彰夫 ○ 山本 秀彦
● 昭和42年	18名	雨宮 健 加藤 とよ子 辻 敏子	石川 國雄 金井 明子 樋泉 実	内田 一宝 川野 昭雄 八田 政恭	宇野 文子 久保田 三郎 深澤 政年	小倉 英雄 桑江 彰子 ◎ 茂手木 寛	笠井 高芳 塚脇 一帆 横澤 良次

卒業の年	人数	出席者 (学年別 50音順)					
● 昭和43年	7名	網野 行雄	池田 秀雄	加藤 まゆみ	竹中 みゆき	永井 博	森島 誠
		諸角 英良					
● 昭和44年	10名	京島 博文	桑木 ちおり	○清水 昭	清水 久也	塚本 重美	長沼 和雄
		早川 美保子	丸山 明比古	三田 富貴子	峯川 文江		
● 昭和45年	9名	◎ 雨宮 俊彦	飯島 登美夫	小口 弘毅	齋藤 一文	佐々木 まち子	佐野 雅昭
		早川 利文	百瀬 良彦	山下 昌彦			
● 昭和46年	34名	一瀬 佳世子	延命 恵美子	小川 和子	長田 達機	長田 弘之	柿沼 敏子
		河西 孝美	菊地 健	小池 紀彦	小林 すみ子	齊藤 隆	杉矢 健一
		杉矢 利江	鈴木 正恵	仙澤 清美	内藤 朗	内藤 江里子	中嶋 文夫
		仲野 裕子	名取 君子	名取 茂	西野 公子	野呂瀬 秀樹	深澤 功樹
		深澤 信子	細田 浩	堀 雅江	蒔田 さゆり	三科 敏美	葉袋 直人
		宮崎 まと	宮下 次廣	矢野 裕子	山下 恵子		
● 昭和47年	21名	岩澤 忠彦	岩間 良修	上村 英子	大野 文人	荻原 政行	菊池 春美
		玄間 稔	河野 美沙子	佐藤 みどり	末木 浩一	高地 貞雄	滝本 かおり
		◎ 田中 茂樹	角田 義晶	新津 茂夫	馬場 有ニ	早川 昭仁	村松 清貴
		山口 登	米山 敬文	渡辺 正文			
● 昭和48年	16名	青柳 靖元	芦沢 信	石川 ゆり子	梅津 貴	遠藤 裕紀	島田 三郎
		田中 勝彦	辻 恵美子	八田 政仁	坂場 美代子	廣瀬 昭仁	吹野 昭彦
		藤巻 秀樹	三井 紀男	森田 珠美	林野 妙子		
● 昭和49年	85名	相川 達也	秋山 宏子	天野 文子	網倉 英二	網倉 眞美子	網倉 洋
		◎ 雨宮 絹枝	飯室 明洋	池谷 佳武	石原 英樹	石原 正恵	板山 宏子
		今澤 晋	岩間 智恵	氏原 康之	遠藤 正記	大貫 茂子	大野 賀代子
		小河 俊彦	小田切 信	小野 浩	加賀美 史郎	嵩井 敏雄	加藤 一人
		亀岡 まゆみ	橋田 恭	木村 裕美	久保 伸介	窪田 三枝	窪田 由起子
		倉田 みどり	小泉 進	小塩 恵	小林 久美子	小林 正信	込山 富秀
		小山 いつみ	近藤 厚子	佐藤 薫	佐藤 茂樹	佐藤 光政	塩野 芳和
		清水 喜彦	神宮寺 桂子	関 敦隆	瀧田 智子	竹内 浩二	中込 裕
		中込 由美子	永島 淳一	永嶋 幸弘	中野 博子	名取 晃	成澤 玲子
		成島 正樹	新田 陽一	野口 孝樹	野村 良子	長谷川 眞由美	平井 とし子
		広瀬 高行	深澤 徹	藤井 順子	藤原 芳樹	保坂 明彦	保坂 登
		細井 一	細田 和孝	堀井 昇	堀江 恵子	政宗 はる美	松田 正子
		松谷 荘一	松本 博美	丸山 富士男	三澤 美弥子	緑川 憲治	三村 修
		宮川 葉子	柳川 芳仁	山口 和美	山下 一恵	山下 啓治	吉田 幸江
		ローソン笹本 宏美					
● 昭和50年	27名	生野 洋	岩波 年臣	梅津 靖	海老原 綾子	大久保 修身	◎ 大久保 広行
		岡原 鉄郎	笠原 和子	上条 斉	軽石 泰孝	窪田 治美	河野 一男
		田中 與志子	田邊 俊彦	鶴田 澄子	寺井 ちなみ	友田 茂子	内藤 秀明
		中村 稔	前田 育子	増尾 伸子	三神 智美	村松 明	望月 達史
		望月 良門	物江 芳明	横瀬 一寿			
● 昭和51年	8名	海沼 弘忠	田中 俊彦	土屋 一真	富岡 好平	中込 靖成	羽田 忠生
		◎ 水村 勝	武藤 公明				
● 昭和52年	8名	飯野 正仁	石川 逸郎	小林 究	武内 信二	中山 初美	日向 研
		味方 英美	矢野 秀樹				
● 昭和53年	11名	雨宮 均	飯窪 光隆	飯沼 やよい	小川 朗	勝村 良一	都築 由紀子
		中澤 謙一郎	仲田 道弘	林 正人	望月 真	渡邊 修	
● 昭和54年	1名	◎ 藤嶋 眞美子					
● 昭和55年	16名	赤池 浩一	荻野 暁美	小野 樹	笠井 希一郎	勝村 久司	黒部 信一
		小林 秀一	小松 育夫	戸栗 玲子	永島 里恵	中山 実	橋本 美代子
		平賀 正一	松本 太郎	宮地 秀美	八木 公子		
● 昭和56年	13名	大森 智美	小穴 昭彦	小泉 伊津夫	進藤 峯男	末木 博	鷹野 由香
		中澤 信二	萩原 弓子	半田 忍	保坂 透	山川 幸江	横内 満理子
		◎ 依田 訓彦					
● 昭和57年	5名	雨宮 利之	石井 孝明	太田 清士	窪田 哲也	吉澤 直人	
● 昭和59年	1名	望月 高行					
● 昭和60年	1名	齊藤 透					
● 平成3年	2名	小林 香里	保坂 香子				
● 平成9年	1名	倉澤 邦夫					
● 平成14年	1名	小澤 秀樹					
● 平成16年	1名	輿水 良太					
● 平成17年	1名	岩間 智					

ヨクキタ
ジャン!



849
甲斐犬の
イチコウ

物故者氏名

平成23年総会以降平成24年6月20日までに、ご遺族や各学年幹事様からご連絡いただきました方を下記に掲載いたしました。

卒業年次	物故者ご氏名	ご逝去の日
昭和17年	佐野 繁三郎	平成21.07.19
昭和17年	渡辺 正一	平成22.01.05
昭和17年	斉藤 久親	平成22.01.18
昭和17年	内藤 憲吾	平成22.04.19
昭和17年	富沢 永次郎	平成22.04.26
昭和17年	平沢 恒夫	平成22.06.15
昭和17年	東條 志郎	平成23.01.26
昭和17年	太田 源一郎	平成23.04.14
昭和17年	清水 清	平成23.11.04
昭和17年	田草川 孝茂	平成24.02.14
昭和19年	遠藤 国次	平成22.10.21
昭和19年	柳本 六郎	平成23.04.12
昭和19年	岡部 のぶ雄	平成23.06.21
昭和19年	斉木 直治	平成23.11.30
昭和19年	丸茂 吉蔵	平成23.12.28
昭和19年	跡部 安造	平成24.01.01
昭和20年	横森 貞雄	平成23.04.18
昭和20年	長田 宗一	平成23.08.11
昭和20年	井上 健造	平成23.10.22
昭和25年	青柳 耿一	平成23.07.04
昭和25年	花形 輝彦	平成23.07.14
昭和25年	福田 安利	平成23.12.03
昭和25年	伊藤 英夫	平成24.01.08
昭和25年	手島 健一	平成24.04.11

卒業年次	物故者ご氏名	ご逝去の日
昭和26年	古谷 崑久夫	平成24.03.21
昭和27年	渡辺 敬二	平成23.11.20
昭和27年	樋口 静夫	平成24.1.30
昭和27年	小林 治巳	平成24.02.08
昭和27年	内藤 健二	平成24.02.20
昭和28年	近藤 都登	平成23.3月
昭和29年	山木 海智子	平成23.3月
昭和29年	雨宮 徳良	平成24.01.14
昭和29年	日戸 美代子	平成23.4月
昭和29年	越智 嘉輝	平成23.5月
昭和29年	伊藤 勝彦	平成23.6月
昭和29年	鈴木 旻	平成23.8月
昭和29年	芦澤 璋	平成24.3月
昭和32年	稲葉 文昭	平成23.11.10
昭和34年	中澤 紀久麿	平成24.1月
昭和34年	牧野(末木) 宏枝	平成24.2月
昭和34年	飯沼 則男	平成23.11月
昭和34年	成沢 茂信	平成24.4月
昭和36年	前田 昭雄	平成22.06.26
昭和36年	関本 明良	平成23.08.05
昭和36年	深沢 武	平成23.08.27
昭和42年	正岡 由美江	平成23.10.10
昭和42年	古川 啓子	平成24.04.25
昭和44年	望月 幸一郎	平成24.01.16
昭和48年	窪田 建	平成23.11.03

敬称は略させていただきました。

ベートーベン第九 と 甲府中学・甲府一高

伝えよう いにしへの心 あたらしい知恵
東日本大震災で再確認された「絆」の心をもとに

BEETHOVEN

交響曲 第九番 ニ短調 作品125より
第4楽章

歓喜の歌

Laufet Bruder eure Bahn!

(進め、兄弟よ、あなたたちの道を！)

alle Menschen werden Bruder

(すべてのひとは兄弟となる)

このシラーの詩をもとにしたベートーベンの『歓喜の歌』には、創造主の下、全ての人々が「兄弟」となるという幻想（希望、願い、意志）がこめられています。

この幻想が、甲府一高の校是（精神）にも繋がっているとすれば、素晴らしいことです。

宮沢賢治の童話『風の又三郎』の初版本では、風の又三郎が八ヶ岳の空を飛んでいきます。一度も来たこともない山梨県のことをなぜ賢治は描写できたのでしょうか。盛岡高等農林学校の寮で同室となり、「本当の幸せのために」と誓い合った甲府中学出身の保阪嘉内から繰り返し聞いた情景だと思われます。嘉内が賢治に与えた影響の強さが読み取れます。

嘉内は、1910年（明治43年）5月20日、76年周期で地球に近づき南アルプスの上空に行くハレー彗星をスケッチしました。スケッチ画の左下隅に「銀漢ヲ行ク彗星ハ 夜行列車ノ様ニニテ 遙カ虚空ニ消エニケリ」と記しています。

彗星には生命体を構成するのに欠かせない多種類の炭素化合物が見つかっています。生命を誕生させる成分は、彗星によって地球に届けられたとする有力な証拠となるものです。

星と地球、生物と人間、Alle Menschenの命は、まさにBruder（兄弟）なのです。

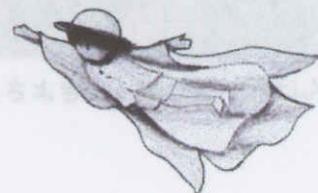
このハレー彗星のスケッチを見た時の賢治の心に浮かんだ情景が、後に童話『銀河鉄道の夜』に描かれていったのではないのでしょうか。

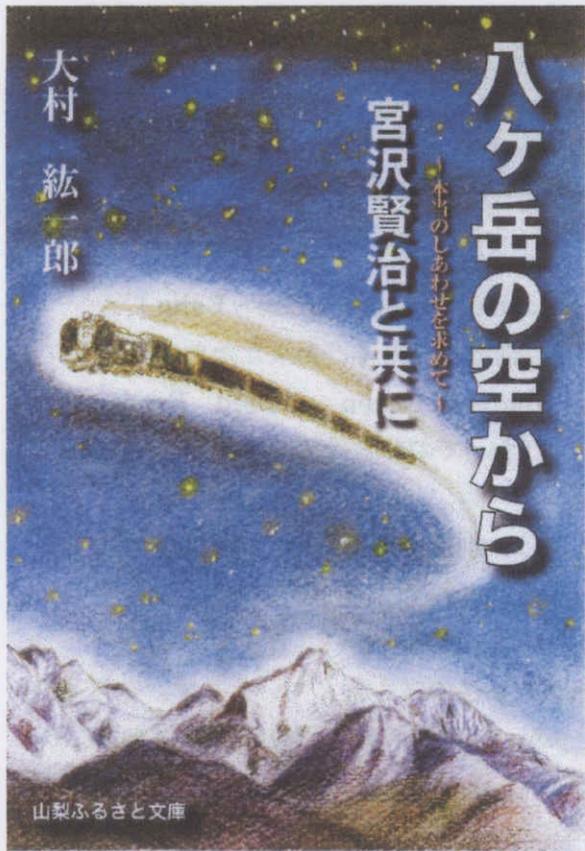
賢治は童話『銀河鉄道の夜』を創作するとき、メモ用紙のマス目第一行の下部に“ベートーベンの幻想を”と記しています。

Laufet Bruder eure Bahn! alle Menschen werden Bruder というベートーベンの幻想は、賢治の言葉では、「わたくしはかつきりみちをまがる」（『春と修羅「小岩井農場」』）、「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はありえない」（『農民芸術概論綱要』）という言葉として私たちに語りかけてきます。

賢治の作品のもつ優しさや強さの中には、ボーイズ・ビー・アンビシャス（人のためになるという大志を抱く）やビー・ジェントルマン（自己の良心に従って行動する）という、クラークから引き継がれる甲府中学の校是にも示されるこのメッセージが込められているような気がするのです。きっと無二の親友であった嘉内からの影響だと思われます。

ベートーベンの幻想が賢治の作品に重なるように、ベートーベンの想いは、甲府中学の校是のメッセージとも重なって第九の演奏（合唱）に込められ、日本のそして東北被災地の上空に、山や川や野原や畑、町、路地、家々に高らかに響きわたり届くのです。





参考文献

『八ヶ岳の空から』

本当のしあわせを求めて 宮沢賢治と共に』

2012年5月15日第2版 定価 1,575円

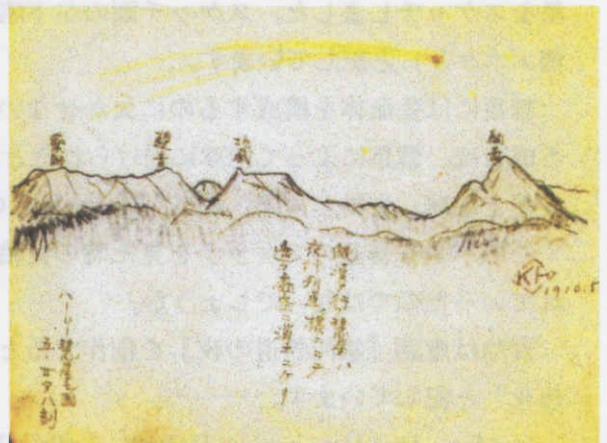


宮沢賢治 保阪嘉内 花園農村の碑
東京エレクトロン荏崎文化ホール前（山梨県荏崎市）



大島正健碑 ポーズ・ビー・アンビシャス、ビー・ジェントルマンを甲府中学の教育の柱にする
（山梨県立甲府第一高校玄関前にて）

生命のもと 彗星にあった



保阪嘉内のスケッチ



日本がんばれ 道の駅「南きよさと」にて



瓦礫に埋もれる宮沢賢治の言葉を記した壁画
（宮城県石巻市立大川小学校グラウンド）

絆

きずな縁結び守り

絆は縁を繋ぐ綱のことを言います

厄除
威尊
塩
澤
寺



この御守には、友人・仲間・恋人・家族など
人と人の良き縁、そして社会・仕事・地域・学校・
その他諸々の人生全ての尊い絆が、結ばれま
すように祈願してあります。

平成二十四年度 甲府中学・甲府一高

東京同窓会 開催記念